



彩花は本が大好きな五年生。でも推薦図書 を決める話し合いの場で自分がおすすめす る本を言い出せずにいました。彩花は自分 の気持ちを人に伝えることが苦手です。放 課後までに決めてよね!とクラスメイトか ら言われ話し合いは終わります。図書室に 一人残る彩花。「変わりたいなぁ」とつぶや くと、片隅に見慣れない本が一冊。



## **タ**イトルは**『あなたの願いかなえます』**

彩花がその本を開くと不思議な人物が本のすきまから現れました。ど んな願いもかなえますと言われた彩花は自分が変わりたいと願いま す。しかし、かなえるためには条件がありました。

それは裸の王様と" ちょんじ"し、最後まで物語をやり遂げること。 果たして願い事はかなうのでしょうか。そして彩花の推薦図書とは。

子どもたちは「自分の中の嫌いなところ、好きなところ、どっちが多いですか?」 と聞かれたらどう答えるでしょう。私は日頃、表現遊びワークショップ、コミュニケ ョンワークショップなどを通して、多くの子どもたちと出会っています。自分の嫌い なところを心の真ん中に抱え込み、居場所を探している子どもがたくさんいると感じ ました。この劇を観ている子どもたちが、自分ならどうする?と思ってくれたら、そし て彩花と共に一歩踏み出し、心の扉を少し開いてくれたらとてもうれしいです。

作・演出:大澗弘幸

## 一様に

